

第06講:ヨーロッパ世界の形成(ゲルマン・ノルマン人とローマ教皇)

- ① 「ゲルマン人大移動」に先立つ時代のゲルマン社会について述べる正しい文を選べ。
- ①この時代の社会は、カエサル『ゲルマニア』に詳述されている。
 - ②経済活動は狩猟と牧畜に限られ、農耕は行われていなかった。
 - ③王政ではあるが、重要問題は民会で決定した。
 - ④ローマから伝播したネストリウス派のキリスト教を信仰していた。
- ② ゲルマン人諸国家とその具体的動きの組み合わせが正しいモノを1つ選べ。
- ①西ゴート…テオドリックが建国 ②東ゴート…ユスティニアヌス大帝で滅ぶ
 - ③ヴァンダル…イベリア半島に建国 ④ランゴバルド…ブリテン島に建国
- ③ フランク王国が分裂し、新国家が成立するまでの流れを、順番に並べ替えなさい。
- ①ヴェルダン条約 ②聖像禁止令 ③ピピンの寄進 ④神聖ローマ帝国成立
- ④ カロリング家のクローヴィスは、アタナシウス派に改宗し、ローマ人との関係を強化した。その後、9世紀前半、ドイツ南西部のトゥール=ポワティエ間の戦いで、フランク王国の国王カール=マルテルがイスラーム軍を撃退し、キリスト教世界を防衛した。(正しい波線は2つ)
- ⑤ カール大帝の業績として、正しいモノを1つ選べ。
- ①教皇グレゴリウス7世は、カール大帝に西ローマ皇帝の冠を授けた。
 - ②イタリアより招かれた神学者アンセルムスは、カロリング=ルネサンスに貢献した。
 - ③全国を州に分け、各州に伯を置いて統治させ、巡察使で伯を監視した。
 - ④ランゴバルド人を征服し、ラヴェンナ地方を教皇へ寄進した。
- ⑥ ノルマン人の国家に関する組み合わせとして、正しいモノを選べ。
- ①ウィリアム1世 = デーン朝 ②ルッジェーロ2世 = 両シチリア王国
 - ③リユーリク = ノルマンディー公国 ④クヌート = ノヴゴロド国
- ⑦ 五本山に入らない都市を選べ。
- ①エルサレム ②アレクサンドリア ③ダマスクス ④ローマ ⑤アンティオキア
- ⑧ キリスト教成立～教義統一に登場する歴史用語の組み合わせとして、正しいモノを1つ選びなさい。
- ①ネロ・・・キリスト教は公認された
 - ②カラカラ帝・・・アタネシウス派が正統とされた
 - ③キリスト教国教化・・・オドアケルの時に発布された
 - ④ミラノ勅令・・・コンスタンティヌス1世の時に発布された
- ⑨ 新約聖書はラテン語からギリシア語に翻訳され、その後、キリスト教は国教化された。

- ⑩ 修道院に関する文として、正しいモノを1つ選びなさい。
- ① “祈り・働け”をモットーに、ベネディクトゥス修道会が中部イタリアに設立された。
 - ② モンテ＝カシノに修道院を開いたグレゴリウス1世は、ブリタニアへの布教を行った。
 - ③ 聖職者の妻帯などの世俗化を広げるために、クリュニー修道院が設立された。
 - ④ 十字軍の敗北を背景に、シトー修道会が設立された。
- ⑪ 次にあげるローマ教皇とその業績の組み合わせとして、正しいモノを1つ選べ。
- ① グレゴリウス7世・・・聖職者課税問題で対立
 - ② ボニファティウス8世・・・独帝ハインリヒ4世と対立
 - ③ インノケンティウス3世・・・英王ジョンを破門
 - ④ ウルバヌス2世・・・第4回十字軍を提唱
- ⑫ 十字軍に関する文の中で正しいモノを選べ。
- ① アイユーブ朝サラディンの圧迫により、十字軍が要請された。
 - ② 第1回十字軍の勝利で、教皇権の威厳は高まり、ラテン帝国が建設された。
 - ③ 第3回十字軍では、仏王フィリップ2世が最後まで戦った。
 - ④ 巡礼者を保護するために宗教騎士団が作られた。
- ⑬ 14世紀初め、聖職叙任権をめぐる問題で、イギリス王は三部会を召集し、教皇権と対立した。
- ⑭ 南フランスのアナーニに教皇権が移され、その後、大シスマでカトリックは一時分裂、トリエント公会議でローマに落ち着いた。
- ⑮ 次にあげる出来事を年代順に並べ替えなさい。
- ① アナーニ事件
 - ② カノッサの屈辱
 - ③ フスの火刑
 - ④ クレルモン公会議
 - ⑤ カール戴冠